

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名		文化産業観光部	文化振興課
施設名称	(4) 東京都台東区立下町風俗資料館	指定管理者 台東区芸術文化財団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 台東区の特長である下町文化の保存、育成、調査研究等を行い、区民文化の振興を図る。
(2)	[所在地] 台東区上野公園2-1 [規模] 延べ床面積1,071.16㎡ RC造 地上3階地下1階建 搭屋 収蔵庫、荷解作業室、燻蒸室、更衣室、機械室、身障者用便所、展示室、休憩室、事務室、エントランスルーム、図書室、写真室、暗室、エレベータ機械室など
(3)	[委託事業] 下町の歴史、芸術、風俗、産業等に関する実物、標本、模型、文献などの資料の収集、保管、及び展示。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整頓、その他環境整備などの事業。施設使用料徴収などの事業。 [自主事業] 施設特別展・企画展、定期実演会（紙芝居、印章彫刻、染色工芸、べっ甲製品、木版画彫刻、神仏具錆、型絵染、こども土曜塾）、伝統工芸実演会、正月実演会（大黒舞、獅子舞、南京玉すだれ、江戸凧制作）
(4)	[利用者] 全来館者 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 開館日：休館日（月曜日／12月29日～1月1日／特別整理期間等）を除く 開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
(6)	[人員体制] 14名（内訳） 常勤固有職員（1）派遣職員（1）再任用（3） 研究員（1）専門員（2）特例嘱託員（6）

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	17,629,000	16,180,830	17,968,000	16,372,304
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（ ）	0	0	0	0
	計	17,629,000	16,180,830	17,968,000	16,372,304
支出	人件費	0	0	0	0
	光熱水費	5,204,000	5,021,129	5,334,000	4,632,136
	維持管理費（委託料・賃借料）	8,786,000	8,679,900	8,627,000	8,507,135
	修繕費	700,000	54,000	700,000	461,300
	事業費	0	0	0	0
	その他支出	2,939,000	2,425,801	3,307,000	2,771,733
	計	17,629,000	16,180,830	17,968,000	16,372,304
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
開館日数	日	306	265	306	305

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
入館者数	人	65,000	53,757	66,420	75,344

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

テレビメディアの取材を積極的に受け入れたり、平成29年3月15日～20日の期間に、区政70周年を記念した入館無料デーを実施し、更なる対外的PRを行った。また、企画展「娯楽の聖地 浅草 - 華やかなる130年 -」も好評を博し、このような取り組みの結果入館者増につながった。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書・報告書等の区との必要な手続きを適切に行うとともに、日頃から区との情報共有に努めた。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	東京有数の歓楽街であった浅草地域をテーマとした「娯楽の聖地 浅草」企画展は好評を博し、大衆に愛された街としての下町浅草の魅力を伝えた。職員の対応、開館時間についても適切な対応を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	備品及び物品の管理は適切になされており、施設の修繕についてもその都度区に連絡が入っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	入館無料デーの実施に加え、積極的なメディア取材も受け入れ、入館者増につながっている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	経費節減に努め、適正な予算の執行がなされている。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 <small>※点数上限：10点</small>	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
3 点	積極的なテレビメディアの取材受け入れや、浅草地域の街や大衆文化の魅力を伝える企画展「娯楽の聖地 浅草」、ひと昔前の下町家庭で薬として使用された植物についての企画展「我が家の処方箋」等、魅力ある自主事業を行い、入館者数の増につながっている。

7. 総合評価 極めて良好 (110~101) ・良好 (100~91) ・適正 (90~70) ・改善指示 (69以下)

極めて良好 (103 / 110点)	【所見】 館の目的に見合った展示や実演等及び、開館時間延長の継続実施や区政70周年を記念した入館無料デーの取組みにより利用者の満足、利便向上に努めた。また、メディア取材を積極的に受け入れ対外的なPRを行っており、入館者の増につながっている。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】
-----------------------------------	--	-------------------------------